

DIAM日本株式オープン<DC年金> (愛称「技あり一本<DC年金>」)

◆ファンドの特色

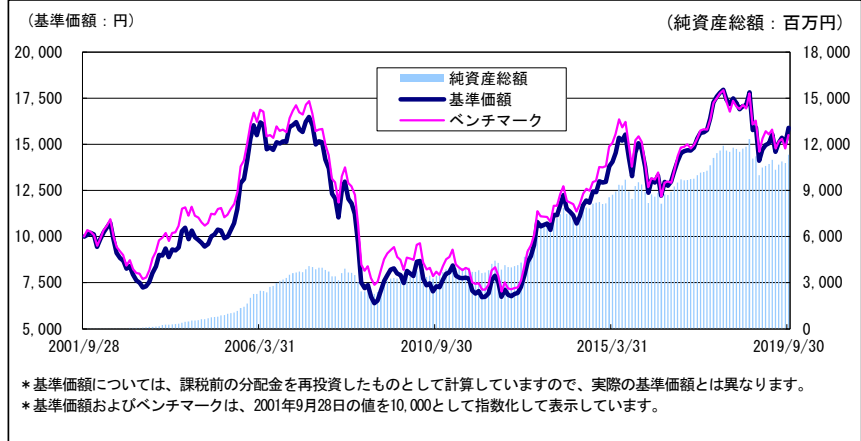
元本確保型の商品ではありません

- ・ 主な投資対象・・・わが国の上場株式
- ・ ベンチマーク・・・東証株価指数 (TOPIX)
- ・ 目標とする運用成果・・・ベンチマークを中長期的に上回ることをめざします。

◆基準価額、純資産総額

基準価額	15,898 円
純資産総額	11,324 百万円

◆基準価額の推移グラフ



◆資産構成

株式	97.92%
東証1部	97.72%
東証2部	0.00%
地方市場	0.00%
ジャストック	0.00%
その他	0.20%
株式先物等	0.00%
株式実質組入	97.92%
現金等	2.08%

* 資産構成は実質組入比率

◆ファンド(分配金再投資)とベンチマークの収益率とリスク(標準偏差)

	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	5.43%	5.52%	-10.83%	6.97%	5.03%	7.10%	2.61%
ベンチマーク収益率	2.36%	-0.24%	-12.63%	6.28%	3.66%	5.73%	2.47%
差異	3.07%	5.76%	1.80%	0.69%	1.36%	1.38%	0.14%
ファンドリスク(分配金再投資)	—	—	20.09%	13.27%	15.30%	16.57%	17.61%
ベンチマークリスク	—	—	18.33%	13.18%	15.53%	16.76%	17.19%

* ファンド(分配金再投資)の収益率とは、当ファンドの決算時に収益の分配金があった場合に、その分配金(課税前)で当ファンドを購入(再投資)した場合の収益率です。
* 収益率は年率換算。但し、3ヶ月間、6ヶ月間の収益率は年率換算していません。

◆株式組入上位10業種

(単位：%)

No.	業種	ファンドの ウェイト	ベンチマーク のウェイト
1	電気機器	18.85	14.04
2	情報・通信業	12.09	8.55
3	小売業	8.35	4.81
4	サービス業	6.66	5.20
5	輸送用機器	6.65	7.86
6	化学	5.50	7.27
7	医薬品	5.46	5.53
8	銀行業	5.28	5.87
9	陸運業	4.07	4.72
10	卸売業	3.78	4.86

* ファンドのウェイトとは、純資産総額に対する実質組入比率です。

◆株式組入上位10銘柄

(単位：%)

(組入銘柄数：80)

No.	銘柄	ファンドの ウェイト	ベンチマーク のウェイト
1	トヨタ自動車	3.52	3.54
2	ソニー	3.34	1.87
3	ウエルシアホールディングス	2.89	0.06
4	三菱UFJフィナンシャル・グループ	2.68	1.64
5	TDK	2.52	0.22
6	太陽誘電	2.42	0.05
7	第一三共	2.40	0.86
8	任天堂	2.22	1.01
9	信越化学工業	2.12	0.88
10	日本電信電話	2.08	1.52

* ファンドのウェイトとは、純資産総額に対する実質組入比率です。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「DIAM日本株式オープン<DC年金>(愛称「技あり一本<DC年金>」)の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「DLジャパン・リサーチ・オープン・マザーファンド」の受益証券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っておりません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXの商標に関するすべての権利は、株東京証券取引所が有しています。なお、本商品は、株東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、株東京証券取引所は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。